

内部監査が終了しました

～目次～

内部監査が終了しました。

1 ページ

内部監査での有効事例の紹介

2 ページ

市民公開講座を開催しました。

3 ページ

1 月期運用管理点検のお願い

4 ページ



クロージングミーティングの様子

11月に令和元年度の内部監査を実施しました。監査チームは、内部監査・スキルアップ研修に合格した内部監査員の資格を持つ教職員で編成しました。(1 チーム4～5名ずつ計 5 チーム) 監査は、実地監査前に被監査部局等へチェックリストを送付、回答されたチェックリストを基に各内部監査チームでどういった監査を実施したらよいか検討(レター監査)を行い、その後実地監査に臨むという方法により実施しました。附属病院で普段勤務している教職員が医学部へ、医学部で勤務している教職員が附属病院へ赴き、実地の監査を行いました。EMS文書に基づいた指摘もあり、EMSについての認識がさらに深くなる内容の濃い監査となりました。監査結果は、有効事例が 38 件、観察事項が 16 件でした。今後は、指摘された観察事項について対応していくことになり、確認、改善する事項については EMS 推進員を通じて依頼をしますので、その際にはご協力方よろしくお願ひします。

内部監査員の皆さま、被監査部署の皆様、ご協力ありがとうございました。

出雲キャンパスEMS
実施委員会

医学部及び附属病院
EMS対応委員会



実際の監査の様子



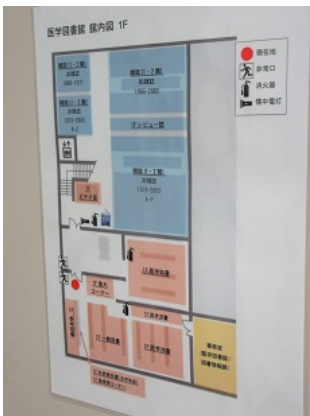
～内部監査での有効事例を一部紹介します～

11月に実施した内部監査では、独自の工夫をこらした有効な取組をされている部署がありました。その中の一部を紹介します。

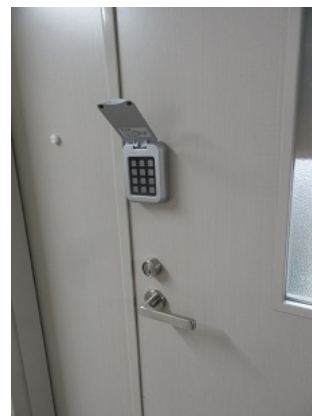
<医学部図書館・内科学第一>

非常口の案内にピクトグラムを使用したり、ゴミの分別についてイラストを使用する等外国人に対しても分かりやすい説明がなされていた(医学部図書館)(図1)

実験室の入り口の鍵を認証制のものに変更し、部屋全体の危機管理対策が取られていた。(内科学第一)(図2)



(図1)



(図2)

市民公開講座を開催しました

環境教育・環境研究作業部会では、本学の環境研究成果を地域に還元する一環として平成19年度より毎年、環境に関する市民公開講座を開催しています。

平成31年度は、初めて島根県益田市における出張開催としました。また、複数回（11月7日13:30-14:30, 同日18:00-19:00, 11月8日10:00-11:00の計3回）の時間帯で、企業（オムロンヘルスケア株式会社）との協働事業として、開催いたしました。

今回は、島根大学医学部環境保健医学講座客員研究員の神田秀幸先生とオムロンヘルスケア株式会社学術担当の河野誠二氏に、環境と健康に関する知識の普及・啓発のため、「身近な生活環境と健康－高血圧の予防－」と題して、ご講演いただきました。

家庭血圧測定は簡便で、同一条件下において複数回の測定が可能であり、さらには白衣効果を排除し得るため、家庭血圧は診察室血圧よりも脳心血管病に対する予後予測能が高いことが報告されています。また、高血圧治療ガイドライン2019でも家庭血圧測定が血圧管理に必要不可欠であると記されています。神田先生から、家庭血圧測定の重要性、高血圧の脳心血管病発症への影響、家庭血圧測定を通じた高血圧の予防・管理、等についてお話いただきました。測定者自身が家庭血圧測定結果を知ることで健康意識向上を図り、さらに行動変容を促すことにより脳心血管病やその危険因子である高血圧の予防・管理に繋げることが大切であると強調されていました。また、河野氏から、実際に自社の家庭血圧計を用いて、家庭血圧計の正しい計測の仕方、機器の取扱い、等について解説をしていただきました。

ご参加いただいた市民の1回ごとの人数は少ないものの、複数開催することで、通常の出雲開催と同様、36名の参加者数を募ることができました。また、島根大学の研究成果を県西部で公開できたことは新しい取り組みであったと考えています。さらに公開講座を産学連携で行うことで、大学と企業の協働によるヘルスケア展開の取り組みを示すことができました。

今後も本学のEMS活動を市民の皆様幅広く知っていただけるよう、こうした公開講座を継続して開催していきたいと思っております。

複数回（計3回）開催した市民公開講座の様子



（島根県益田市での出張開催、オムロンヘルスケアとの協働開催）



市民公開講座の様子

1月期運用管理点検のお願い

1月は、EMS活動について実施できているかどうかのチェックをEMS推進員の方を通じてお願いしています。

EMS推進員の方は、HPのアンケートに回答する形で入力をお願いします。Web運用管理点検は1年に2回(7月期と1月期)ですが、部署での活動を見直すチャンスとし、ごみの分別やマニュアルの掲示等実施できていない項目等については、この機会に改善をお願いします。

1月初めに各EMS推進員の皆様にメールにて点検を依頼します。締め切り:1月31日(金)

※入力はインセンティブポイント実績の対象となりますので、よろしくお願いします。

運用管理点検票 (出雲キャンパス)

2019年1月期 運用管理点検

※締め切り:1月31日(木)

※医学部EMS推進員と附属病院EMS推進員とアンケート入力サイトが分かれていますのでご注意ください。

☆医学部EMS推進員はこちら↓↓

3つのカテゴリすべてお答え下さい。

(実験室がない部署は生活系とエネルギー系のみ回答してください)

生活系

エネルギー系

実験系 (実験室がない部署は結構です)

☆附属病院EMS推進員はこちら↓↓

3つのカテゴリすべてお答え下さい。

(診療行為がない部署は生活系とエネルギー系のみ回答してください)

生活系

エネルギー系

診療系 (診療行為がない部署は結構です)

EMS事務局からのお知らせ

EMS事務局では、みなさんから省エネのアイデアを募集しております。

我が家での成功例など大学での省エネに有効なものがありましたら以下のEMS事務局までお寄せいただきたいと思います。ご協力をよろしくお願いします。

学内関係者用には、EMS関係会議の議事録、EMS研修の資料、環境に関する諸規則・マニュアル等が参照できますのでご利用ください。

その他、EMSに関するご意見等ございましたら、以下の連絡先又はホームページ「キャンパス環境投書箱」へお寄せください。

○島根大学出雲キャンパス EMS 事務局
医学部会計課施設管理室環境マネジメント担当
TEL 0853-20-2549
FAX 0853-20-2049
E-Mail fpd-ikankyo@office.shimane-u.ac.jp

○島根大学ホームページ「環境マネジメントシステム」
出雲キャンパスでのEMS活動内
キャンパス環境投書箱
<https://www.leaf2.shimane-u.ac.jp/enquete/no/s401GkBPgJ>

